

社協だよりサポートなよろ

Vol.41 令和2年1月

Contents (目次)

- 1ページ・・・名寄市町内会ネットワーク研修会／ヘルパー募集／名寄社協公式「LINE」のお知らせ
- 2ページ・・・新年のご挨拶
- 3ページ・・・共同募金運動中間報告／愛情銀行福祉機器等購入助成団体決定／愛情銀行からのお礼
- 4ページ・・・令和元年度第4回市民ボランティア講座「三味線ライブ in なよろ」のご案内



瑞生老人クラブにて (2019. 12. 12)

名寄市町内会ネットワーク研修会

11月6日、名寄市立大学を会場に名寄市町内会ネットワーク研修会を開催し、約80名に参加いただきました。

名寄市町内会連合会、名寄市民生委員児童委員連絡協議会、名寄市立大学との共催で行った本研修会は、町内会活動をはじめとした様々な地域活動のこれからを考え、誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりにつなげていくことを目的として開催しており、第1部では大橋区町内会の熊谷吉正会長から実践報告をいただき、第2部ではシンポジウム「未来へつながる担い手づくり～いつまでも暮らしやすい地域づくり～」を行いました。

シンポジウムでは皇學館大学教育開発センター准教授板井正斉氏、カムイ大雪バリアフリー研究所 五十嵐真幸氏、名寄市立大学社会福祉学科准教授 長谷川武史氏に登壇いただき、Wellbe Design理事長 篠原辰二氏の進行のもと、担い手を育て、地域活動を展開していくためには様々な連携が大切なことなど、これからの実践につながる内容となりました。



ヘルパー募集中!

職 種：ホームヘルパー／雇用形態：パート
給 料：時給 1,150円～
手 当：資格手当 3,000円(介護福祉士)
業務手当 100円/1時間
業務内容：訪問介護
必要資格等：初任者研修修了者(ホームヘルパー2級以上)
普通自動車免許



はじめました!

名寄社協公式LINEを開設しました。
イベントなど様々な情報をお届けしますので、登録をお願いします。



LINEの「友達追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンして登録してください

新春のお慶びを申し上げます

社会福祉法人 名寄市社会福祉協議会

会 長 坂 田 仁



新年あけましておめでとうございます。

市民のみなさまにおかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から、名寄市社会福祉協議会に対しましてご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は名寄社協指定居宅介護支援事業所にかかる一連の問題で、市民の皆様に多大なるご心配、ご迷惑をおかけしたことに心よりお詫び申し上げます。

また、1月11日開催予定でありました福祉関係者新年交礼会につきまして、例年ご好評をいただいておりますが、本年は自粛させて頂くことになりましたことにつきましても重ねてお詫び申し上げます。

さて、私たち名寄市社会福祉協議会は、第4期地域福祉実践計画「つながり」の中で掲げております「災害に強いまちづくり」を具現化させるため、昨年の1月より「名寄社協職員行動マニュアル」の運用を開始することとなりましたが、以降、更なる強化を目的とし災害時の「事業継続計画」「災害ボランティアセンター設置マニュアル」の策定に着手しており、来年度4月からの運用を目標に策定作業を進めております。

緊急時・災害時においても最大限のサービス提供をできるよう、社協が持つネットワークを活用しながら更なる推進を図ってまいります。

地域福祉の推進としましては「つながり」の実践から、「地域を基盤とした福祉のまちづくり」の実現に向け、昨今の少子高齢化、人口減少社会の課題等、多様化、多分野化するニーズに対応してまいります。

具体的には、成年後見センターをはじめとする相談業務におけるニーズの把握や介護保険事業における利用者との往復運動での実態把握など、常に市民の皆様のもとに足を運ぶ「きめ細やか」なサービス提供に心掛けてまいります。

最後になりますが、一連の問題で未だ結果が出ておりませんが、今後とも市民の皆様に「愛される明るい社協」をめざし、役職員一丸となって取り組んでまいりますので、市民の皆様の更なるご支援ご協力をお願い申し上げます。

名寄市社会福祉協議会役員

任期： 令和元年6月13日開催 第1回評議員会終結後 ～ 選任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結時

〈会 長〉

坂 田 仁

〈副会長〉

中 村 雅 光 川 原 夏 子 中 村 幸 尚

〈常務理事〉

三 谷 正 治

〈理 事〉

木 田 繁太郎 小 池 晴 行 宮 越 豊 美 小 林 修
宮 下 信 子 名 取 純 子 馬 場 義 人 小 川 勇 人
松 原 寛 充

〈監 事〉

小 川 進 熊 谷 守 高 橋 勝

令和元年度 共同募金運動中間報告

10月から行っている「赤い羽根共同募金運動」、12月から行っている「歳末たすけあい運動」へのご協力、誠にありがとうございます。

赤い羽根共同募金は、町内会活動や障がい児・者の社会参加、地域福祉の推進など、暮らしやすい地域をつくっていくために役立てられます。

また、歳末たすけあい運動は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが、地域で安心して年末年始を過ごすことができるように役立てられます。

どちらも市民の皆さんの温かい気持ちに支えられている運動です。

引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金中間報告

(12月15日現在)

4,395,606 円

目標額(5,000,000円)まであと「604,394円」

戸別募金 2,725,268 円／街頭募金 221,525 円
学校募金 38,201 円／職域募金 192,814 円
イベント募金 58,584 円／その他の募金 20,714 円
法人募金 1,137,500 円／個人募金 1,000 円

歳末たすけあい運動中間報告

(12月15日現在)

1,084,306 円

目標額(2,300,000円)まであと「1,215,694円」

戸別募金 784,576 円／職域募金 139,538 円
その他の募金 110,192 円／法人募金 50,000 円

引き続きご協力を よろしくお願いいたします

「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい運動」共に2月末まで募金を受け付けています。

ご協力いただける場合は左記、名寄市共同募金委員会までお持ちいただくか、お問い合わせください。

お問い合わせ先

名寄市共同募金委員会

〒096-0011 名寄市西1条南12丁目
名寄市総合福祉センター内
TEL: 01654-3-9862 FAX: 01654-3-9949

● 愛情銀行福祉機器等購入助成事業助成団体決定のお知らせ

毎年、市民の皆様方のご協力によりチャリティ映画会を開催し、その益金を活用して実施している「愛情銀行福祉機器等購入助成事業」の募集を10月1日から31日まで行ったところ、5団体からの申請があり、愛情銀行運営委員会にて協議をした結果、助成団体一覧のとおり助成を決定しました。

助成団体一覧

団体名	助成機器等
徳田老人クラブ	ボッチャ 1セット
名寄市点訳赤十字奉仕団	ノートパソコン 1台
栄町区町内会	パーソナルカラオケ・チップー式
東12区町内会	液晶テレビ・DVDカラオケシステム一式
高見区緑クラブ	DVDカラオケシステム他一式

愛情銀行への預託ありがとうございました！

愛情銀行は、会葬礼状としてご利用いただいている「福祉はがき」をはじめ、チャリティ映画会の益金、金銭や物品寄付を、福祉団体の福祉器具購入助成など市内の地域福祉・在宅福祉事業に有効に活用させていただいています。



◇愛情銀行寄託【福祉はがき】

(令和元年10月1日～令和元年11月30日)

月	寄付金	件数	月	寄付金	件数		寄付金	件数
10	260,000円	15	11	295,000円	12	合計	555,000円	27

◇愛情銀行寄託【一般寄付】

(令和元年10月1日～令和元年11月30日)

月	寄付金	件数	月	寄付金	件数		寄付金	件数
10	30,000円	1	11	20,000円	1	合計	50,000円	2

三味線 *Live in* **NAYORO**

入場無料

(入場整理券が必要になります)

津軽三味線 忍 弥 -niya-

3/8 日

14:30~16:30

(開場 14:00)

名寄市民文化センター EN-RAYホール

(名寄市西13条南4丁目)

北海道 焼尻島出身。

7歳で津軽三味線を始め、三代目日本一佐藤俊彦師に弟子入りする。

青森で開催された「津軽三味線日本一決定戦」では2012年にB級の部準優勝、2013年にはA級の部優勝を飾る。

日本各地やニューヨーク、台湾(保安宮)、トルコ共和国など海外へ活躍の場を広げ、世界の人びとに日本伝統音楽の魅力を伝えるため精力的に活動する。

クラブやライブハウスでも演奏活動을続けており、エイベックス主催「a nation 2013 in 渋谷 AX」で演奏するなど、様々なジャンルとのコラボレーションを行っている。

日本親善大使(2011年)、日米親善大使(2013年)、ニューヨーク カーネギーホールで演奏。台湾・タイ・マレーシア・シンガポール・中国ハルビン・ベトナム遠征をするなど新たな日本の伝統文化を創造する「北海道を代表する若手ホープ津軽三味線演奏者」。

■入場整理券配布場所
名寄市総合福祉センター／こもほっと(西條名寄店1階)
よろーな／EN-RAYホールチケットセンター

※幼児など保護者と座席を共有される場合は、入場整理券は不要です。

■手話及び要約筆記通訳がつきます。

■第一部「忍弥独奏」

津軽三味線「奏楽の会あらた」
(忍弥、加茂谷心花) 演奏 他

■第二部「市民セッション」

- ・市内中高生の合同演奏
- ・忍弥、佐藤ケンゴ(パーカッション)

子ども達の合同演奏

■第三部「三味線コラボライブ」

- ・忍弥(三味線)、佐藤ケンゴ(パーカッション)、松井 優(ピアノ)によるライブ
- 忍弥オリジナル曲 他

Percussion

佐藤 ケンゴ



Piano/Keyboard

松井 優



主 催 名寄市社会福祉協議会／名寄市ボランティアセンター

共 催 名寄市

協 力 東日本大震災チャリティーコンサート実行委員会

後 援 名寄市教育委員会／(株)エプエムなよろ

※お問い合わせは下記名寄社協までお願いします。

発行 社会福祉法人 名寄市社会福祉協議会

〒096-0011

北海道名寄市西1条南12丁目

名寄市総合福祉センター内

TEL: 01654-3-9862 / FAX: 01654-3-9949

ホームページ <http://www.nayoro-shakyo.jp>

E-mail info@nayoro-shakyo.jp

facebook <http://www.facebook.com/nayoroshakyo>

[風連支所]

〒098-0507

名寄市風連町西町196-1

名寄市役所風連庁舎内

TEL・FAX: 01655-3-3777

お急ぎの場合や夜間・休日等は
「01654-3-9862」におかけ下さい。
FAXは24時間送信可能です。

名寄市社協ホームページ
[PC&携帯でご覧いただけます]
<http://www.nayoro-shakyo.jp>

